

平成 2 8 年 度

当 初 予 算 の 概 要

第 1． 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2． 一般会計予算の概要	4
第 3． 主要事業一覧表	9
第 4． 特別会計予算の概要	
(1) 国民健康保険事業会計（事業勘定）	1 2
(2) 国民健康保険事業会計（施設勘定）	1 4
(3) 後期高齢者医療会計	1 6
(4) 介護保険事業会計	1 8
(5) 下水道事業会計	2 0
(6) 農業集落排水事業会計	2 2
(7) 病院事業債管理特別会計	2 4
第 5． 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	2 6

平成 28 年度 予算編成方針

現在の日本経済は、個人消費の回復に地域間でのばらつきや生産活動が弱含むところはあるものの、国の経済対策により雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、景気は緩やかに回復していくことが期待されている。

国においては経済財政運営の根幹である「経済財政運営と改革の基本方針 2015（骨太方針）」（平成 27 年 6 月 30 日閣議決定）の中で、経済再生と財政健全化を共に達成しつつ、中長期的に持続する成長メカニズムの構築を目指すものとし、経済再生については、消費や投資の拡大に結び付く経済の好循環の拡大、イノベーション等を通じた生産性の向上や供給面の取組みによる潜在的な供給力の強化に加え、人口減少と地域経済の縮小の悪循環の連鎖に歯止めをかける、まち・ひと・しごとの創生に積極的に取り組んでいる。

こうした中、平成 28 年度の国の予算編成方針では、強い経済を実現するとともに、誰もが生きがいを持って充実した生活を送ることができる「一億総活躍社会」の実現に向けた取組みや、TPP（環太平洋パートナーシップ）などの喫緊の重要課題に関しては、平成 27 年度補正予算での対応と併せて、「経済・財政再生計画」の趣旨や施策の優先順位を踏まえ、適切に対処するとし、東日本大震災からの復興については加速化を図るとしながら、我が国財政の厳しい状況を踏まえ、歳出全般にわたり、聖域なき徹底した見直しを、引き続き手を緩めることなく進めるとしている。

一方、地方財政については、国の取組みと基調を合わせ歳出の徹底した見直しを求めるとともに、地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額については、平成 27 年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとした。

本市の財政状況については、歳入面では、市税を始めとした自主財源の大幅な増収は期待できず、また、歳入総額に占める割合の最も高い普通交付税は、平成 28 年度から合併算定替の段階的縮減が始まることから、今後、歳入をめぐる環境は厳しいものと見込まれる。

歳出面においては、高齢化等の進行による社会保障関係費の増加を始め、人口減少対策事業、合併関連事業、災害に強い地域づくりのための復興関連事業などで事業費の増が見込まれるとともに、一般会計においては、旭中央病院の地方独立行政法人化に伴う共済費負担金の計上などを要因として、予算総額は増となる見込みである。

このような状況から、平成 28 年度の予算編成にあたっては、合併による国の財政支援の終期を見据えた歳出の見直しを進めながら、「旭市総合戦略」をはじめとした、各種主要計画に掲げる諸施策を着実に推進していくことを基本とし、本市の一体性の確立と均衡ある発展の実現に向けて、下記の事業に取り組むものとする。

記

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

（１）魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり

農業経営の安定化と近代化を支援するための農業基盤整備事業、水田農業構造

改革推進事業及び園芸生産強化支援事業等。活力ある商業活動を支援する商業活性化推進事業等。

新たな地域産業を創出するための旭市特産品開発事業や観光情報の発信を行う観光資源創出プロモーション事業等。観光振興や地域活性化を目指した観光イベントへの助成等。

(2) 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

結婚から妊娠、出産、育児と切れ目のない支援のための出産祝金支給事業(第二子以降からの支給)、子ども医療費助成事業、乳幼児紙おむつ給付事業、特定不妊治療費助成事業、第三子以降の保育料等の無料化、認定こども園施設型給付事業、親と子どもの絆プロジェクト事業等。共働き家庭を支援する放課後児童クラブ運営事業等。

低所得層への負担軽減を図る臨時福祉給付金の給付事業及び障害者の自立を支援するための自立支援給付事業等。

きめ細やかな学習指導を援助する小・中学校教諭補助員配置事業。安全・快適な教育環境を図る小・中学校大規模改修事業等。文化意識の高揚と豊かな心を育むための文化振興事業、大原幽学遺跡史跡公園管理費等。良好なスポーツ環境整備となる総合体育館空調施設整備等。

(3) ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり

旭市への移住・定住を促進し、地域の活性化を図るための定住促進奨励金交付事業、住宅リフォーム補助事業等。市のPRとまちづくりの財源確保となるふるさと応援寄附事業。産業振興や地域振興を促進するための旭中央病院アクセス道を始めとした主要な幹線市道の整備事業等。生活環境の向上に寄与する排水路整備事業等。老朽化する橋梁の計画的な改修事業。市民ニーズにあった公園整備事業等。

(4) 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

災害に強い地域づくりのための津波避難施設(築山)整備事業、震災復興・津波避難道路整備事業等。自主防災意識の向上や災害時要援護者対策のための災害体制支援事業等。復興イベントの開催や支援を行う「がんばろう！旭」復興支援事業。消防・防災対策としての消防車両や消防庫の整備等。

公共施設等の効率的・計画的な管理のための公共施設等総合管理計画の策定。市民サービスの向上と業務の効率化を図るための電算システム運用事業等。市民の利便性向上と防災の拠点となる新庁舎建設整備事業等。

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名			平成28年度 当 初 予 算 ①	平成27年度 当 初 予 算 ②	比 較 増 減	
					増 減 額 ①－② ③	増減率 ③ / ②
一 般 会 計			28,270,000	27,380,000	890,000	3.3 %
特別会計	国民健康保険事業 (事 業 勘 定)		10,848,000	10,402,000	446,000	4.3 %
	国民健康保険事業 (施 設 勘 定)		92,000	87,000	5,000	5.7 %
	後期高齢者医療		563,000	513,000	50,000	9.7 %
	介 護 保 険 事 業		4,734,000	4,612,000	122,000	2.6 %
	下 水 道 事 業		568,000	610,000	△ 42,000	△ 6.9 %
	農業集落排水事業		129,000	52,300	76,700	146.7 %
	病院事業債管理		2,754,000	0	2,754,000	皆 増
小 計			19,688,000	16,276,300	3,411,700	21.0 %
企業会計	水 道 事 業	(収)	1,442,621	1,454,594	△ 11,973	△ 0.8 %
		(資)	762,971	252,196	510,775	202.5 %
		計	2,205,592	1,706,790	498,802	29.2 %
	病 院 事 業	(収)	独法移行	35,731,810	△ 35,731,810	皆 減
		(資)		3,165,216	△ 3,165,216	皆 減
		計		38,897,026	△ 38,897,026	皆 減
小 計			2,205,592	40,603,816	△ 38,398,224	△ 94.6 %
合 計			50,163,592	84,260,116	△ 34,096,524	△ 40.5 %

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

平成28年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	28,270,000千円
平成27年度当初予算額	27,380,000千円
比 較	890,000千円(3.3%増)

2. 歳 入

- (1) 市税は、7,114,288千円で、対前年度111,298千円、1.6%の増で計上した。

市民税は、法人分は地方の景気回復の遅れなどから減収を見込んだものの、個人分を微増と見込んだ。固定資産税は、土地、家屋及び償却資産ともに増と見込み、市税全体では増と見込んだ。

- (2) 地方消費税交付金は、1,165,000千円で、対前年度65,000千円、5.9%の増で計上した。

なお、税率引き上げによる増収分については、全額社会保障経費の財源に充てる。

- (3) 地方交付税は、8,880,000千円で、対前年度△20,000千円、0.2%の減で計上した。

普通交付税は、7,800,000千円で、合併特例債の借入金償還額の増額があるものの、合併算定替の縮減分や人口減による減などから、対前年度△100,000千円、1.3%の減で計上した。

特別交付税は、1,080,000千円で、東日本大震災復興交付金関連事業の増額を見込み、対前年度80,000千円、8.0%の増で計上した。

- (4) 国庫支出金は、2,865,497千円で、対前年度60,217千円、2.1%の増で計上した。

主なものは、児童手当負担金648,332千円、生活保護費負担金617,546千円、障害者自立支援給付費等負担金577,466千円、子どものための教育・保育給付費負担金221,194千円、社会資本整備総合交付金141,240千円などを計上した。

- (5) 県支出金は、1,687,032千円で、対前年度87,252千円、5.5%の増で計上した。

主なものは、保険基盤安定負担金289,744千円、障害者自立支援給付費等負担金288,733千円、児童手当県負担金162,081千円、子どものための教育・保育給付費負担金126,821千円などを計上した。

- (6) 繰入金は、902,964千円で、対前年度△203,003千円、18.4%の減で計上した。

主なものは、東日本大震災復興交付金基金繰入金462,481千円、災害復興基金繰入金235,268千円、地域振興基金繰入金176,173千円などを計上した。

- (7) 諸収入は、956,518千円で、対前年度664,666千円、227.7%の増で計上した。

主な要因は、旭中央病院の千葉県市町村職員共済組合負担金665,732千円の新規計上である。

- (8) 市債は、2,651,000千円で、対前年度△22,900千円、0.9%の減で計上した。

主なものは、合併特例債が9事業で1,224,900千円、その他、防災基盤整備事業債(築山)212,400千円、臨時財政対策債968,100千円などを計上した。

一般会計
《 歳 入 》

(単位:千円)

区 分	平 成 28 年 度		平 成 27 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	7,114,288	25.2 %	7,002,990	25.6 %	111,298	1.6 %
2 地 方 譲 与 税	299,000	1.1 %	308,000	1.1 %	△ 9,000	△ 2.9 %
3 利 子 割 交 付 金	7,000	0.0 %	12,000	0.1 %	△ 5,000	△ 41.7 %
4 配 当 割 交 付 金	25,000	0.1 %	21,000	0.1 %	4,000	19.0 %
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.0 %	10,000	0.0 %	0	0.0 %
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,165,000	4.1 %	1,100,000	4.0 %	65,000	5.9 %
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	80,000	0.3 %	45,000	0.2 %	35,000	77.8 %
8 地 方 特 例 交 付 金	25,000	0.1 %	25,000	0.1 %	0	0.0 %
9 地 方 交 付 税	8,880,000	31.4 %	8,900,000	32.5 %	△ 20,000	△ 0.2 %
10 交通安全対策特別交付金	10,000	0.0 %	10,000	0.0 %	0	0.0 %
11 分 担 金 及 び 負 担 金	410,456	1.4 %	412,862	1.5 %	△ 2,406	△ 0.6 %
12 使 用 料 及 び 手 数 料	637,125	2.3 %	635,996	2.3 %	1,129	0.2 %
13 国 庫 支 出 金	2,865,497	10.1 %	2,805,280	10.2 %	60,217	2.1 %
14 県 支 出 金	1,687,032	6.0 %	1,599,780	5.8 %	87,252	5.5 %
15 財 産 収 入	32,120	0.1 %	20,262	0.1 %	11,858	58.5 %
16 寄 附 金	12,000	0.0 %	111	0.0 %	11,889	10710.8 %
17 繰 入 金	902,964	3.2 %	1,105,967	4.0 %	△ 203,003	△ 18.4 %
18 繰 越 金	500,000	1.8 %	400,000	1.5 %	100,000	25.0 %
19 諸 収 入	956,518	3.4 %	291,852	1.1 %	664,666	227.7 %
20 市 債	2,651,000	9.4 %	2,673,900	9.8 %	△ 22,900	△ 0.9 %
合 計	28,270,000	100.0 %	27,380,000	100.0 %	890,000	3.3 %
一 般 財 源	19,157,330	67.8 %	19,086,064	69.7 %	71,266	0.4 %
特 定 財 源	9,112,670	32.2 %	8,293,936	30.3 %	818,734	9.9 %
自 主 財 源	10,565,471	37.4 %	9,870,040	36.0 %	695,431	7.0 %
依 存 財 源	17,704,529	62.6 %	17,509,960	64.0 %	194,569	1.1 %

3. 歳 出

- (1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、13,824,296 千円で、対前年度 948,855 千円、7.4%の増で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく職員数の削減などはあるものの、旭中央病院の千葉県市町村職員共済組合負担金 665,732 千円の新規計上により、対前年度 638,176 千円、12.6%の増で計上した。

扶助費は、自立支援給付事業の増などにより、対前年度 410,321 千円、8.5%の増で計上した。

公債費は、元利償還金の減により、対前年度△99,642 千円、3.3%の減で計上した。

- (2) 投資的経費は、3,853,795 千円で、対前年度△474,248 千円、11.0%の減で計上した。

主なものとして、合併特例事業では、蛇園南地区流末排水整備事業、旭中央病院アクセス道整備事業(南北線)、常備消防自動車(はしご車)の購入などを計上した。

農林水産業費では、継続事業として農業基盤整備事業などを計上した。

土木費では、継続事業として道路新設改良事業や震災復興・津波避難道路整備事業などのほか、橋梁長寿命化修繕事業などを計上した。

消防費では、継続事業として消防車両整備事業や消防団の再編に伴う消防庫整備事業などの計上のほか、津波避難施設(築山)整備事業などを計上した。

教育費では、継続事業として小・中学校の大規模改造事業や社会体育施設改修事業などを計上した。

- (3) 物件費は、3,678,351 千円で、対前年度△48,591 千円、1.3%の減で計上した。

主なものとして、次回評価替えのための不動産鑑定委託料を計上したほか、地域福祉計画及び障害福祉計画の策定業務費用などを計上した。

- (4) 補助費等は、3,427,236 千円で、対前年度△40,336 千円、1.2%の減で計上した。

主なものとして、認定こども園施設型給付事業を新規計上したほか、病院事業運営費負担金として交付税算入分などを見込んだ。

- (5) 積立金は、64,463 千円で、対前年度 19,438 千円、43.2%の増で計上した。

主なものとして、ふるさと応援基金積立金の増などを計上した。

- (6) 繰出金は、2,829,217 千円で、対前年度 197,723 千円、7.5%の増で計上した。

主なものとして、国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計への繰出金や、後期高齢者医療広域連合に対する負担金を計上した。

一般会計

《 歳 出 》 性 質 別

(単位:千円)

区 分	平 成 28 年 度		平 成 27 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,695,937	20.1 %	5,057,761	18.5 %	638,176	12.6 %
2 物 件 費	3,678,351	13.0 %	3,726,942	13.6 %	△ 48,591	△ 1.3 %
3 維 持 補 修 費	174,120	0.6 %	137,679	0.5 %	36,441	26.5 %
4 扶 助 費	5,228,632	18.5 %	4,818,311	17.6 %	410,321	8.5 %
5 補 助 費 等	3,427,236	12.1 %	3,467,572	12.7 %	△ 40,336	△ 1.2 %
6 普 通 建 設 事 業 費	3,853,795	13.7 %	4,328,043	15.8 %	△ 474,248	△ 11.0 %
(イ) 補 助	1,043,467	3.7 %	1,215,585	4.4 %	△ 172,118	△ 14.2 %
(ロ) 単 独	2,699,413	9.6 %	2,999,149	11.0 %	△ 299,736	△ 10.0 %
(ハ) 県営事業負担金等	110,915	0.4 %	113,309	0.4 %	△ 2,394	△ 2.1 %
7 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %	0	0.0 %
8 公 債 費	2,899,727	10.3 %	2,999,369	10.9 %	△ 99,642	△ 3.3 %
9 積 立 金	64,463	0.2 %	45,025	0.2 %	19,438	43.2 %
10 投 資 及 び 出 資 金	269,715	1.0 %	18,997	0.1 %	250,718	1319.8 %
11 貸 付 金	108,800	0.4 %	108,800	0.4 %	0	0.0 %
12 繰 出 金	2,829,217	10.0 %	2,631,494	9.6 %	197,723	7.5 %
13 予 備 費	40,000	0.1 %	40,000	0.1 %	0	0.0 %
合 計	28,270,000	100.0 %	27,380,000	100.0 %	890,000	3.3 %
義務的経費 1+4+8	13,824,296	48.9 %	12,875,441	47.0 %	948,855	7.4 %
投資的経費 6 + 7	3,853,802	13.7 %	4,328,050	15.8 %	△ 474,248	△ 11.0 %

一般会計

《 歳 出 》 目 的 別

(単位:千円)

区 分	平 成 28 年 度		平 成 27 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	241,355	0.9 %	259,130	1.0 %	△ 17,775	△ 6.9 %
2 総 務 費	3,266,066	11.6 %	3,376,293	12.3 %	△ 110,227	△ 3.3 %
3 民 生 費	9,068,997	32.1 %	8,467,710	30.9 %	601,287	7.1 %
4 衛 生 費	4,091,718	14.5 %	1,661,434	6.1 %	2,430,284	146.3 %
5 労 働 費	1,711	0.0 %	1,820	0.0 %	△ 109	△ 6.0 %
6 農 林 水 産 業 費	860,897	3.0 %	842,787	3.1 %	18,110	2.1 %
7 商 工 費	394,166	1.4 %	362,584	1.3 %	31,582	8.7 %
8 土 木 費	3,083,903	10.9 %	2,357,593	8.6 %	726,310	30.8 %
9 消 防 費	1,653,958	5.8 %	1,235,108	4.5 %	418,850	33.9 %
10 教 育 費	2,399,213	8.5 %	3,279,813	12.0 %	△ 880,600	△ 26.8 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %	0	0.0 %
12 公 債 費	2,899,727	10.3 %	2,999,369	11.0 %	△ 99,642	△ 3.3 %
13 諸 支 出 金	268,282	0.9 %	2,496,352	9.1 %	△ 2,228,070	△ 89.3 %
14 予 備 費	40,000	0.1 %	40,000	0.1 %	0	0.0 %
合 計	28,270,000	100.0 %	27,380,000	100.0 %	890,000	3.3 %

平成28年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略 ※	事業費 (千円)	財 源 内 訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総務	1	新庁舎建設事業	4	24,376				24,000	376
	2	一部事務組合等負担金	4	1,026,458				665,732	360,726
	3	防災体制支援事業	4	20,509				11,350	9,159
	4	津波避難施設整備事業	4	213,160			212,400		760
	5	「がんばろう！旭」 復興支援事業	4	8,920				8,920	
	6	(新) ふるさと応援寄附推進事業	3	6,122					6,122
	7	電算システム運用事業	4	312,921	18,743			222	293,956
	8	定住促進奨励金交付事業	3	20,000				20,000	
	9	行政改革推進費	4	4,113					4,113
	10	市営住宅管理費	3	29,911				29,911	
	11	住民基本台帳事務費	4	10,756	6,217	25		645	3,869
	12	消防車両整備事業	4	283,034			272,400		10,634
	13	消防庫整備事業	4	43,690		4,490	38,100		1,100
	14	消防団車両整備事業	4	46,266		3,128	42,900		238

平成28年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略 ※	事業費 (千円)	財 源 内 訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
文教福祉	15	塵芥処理施設運営費	3	546,823				268,883	277,940
	16	特定不妊治療費助成事業	2	3,808					3,808
	17	臨時福祉給付金給付事業	2	79,519	79,519				
	18	重度心身障害者(児) 医療費助成事業	2	132,020		65,974			66,046
	19	自立支援給付事業	2	1,207,369	602,999	301,499			302,871
	20	子ども医療費助成事業	2	198,820		67,178		500	131,142
	21	(拡) 出産祝金支給事業	2	39,950					39,950
	22	乳幼児紙おむつ給付事業	2	36,809					36,809
	23	(新) 認定こども園 施設型給付事業	2	200,040	62,921	47,685			89,434
	24	(新) 親と子どもの絆 プロジェクト事業	2	2,324					2,324
	25	幼稚園就園奨励事業	2	24,064	4,845				19,219
	26	小学校大規模改造事業	2	91,549	26,879				64,670
	27	中学校大規模改造事業	2	173,909	50,961		112,500		10,448
	28	放課後児童クラブ運営事業	2	92,087	17,342	17,964		36,229	20,552
	29	中学校教諭補助員配置事業	2	9,564					9,564
	30	文化振興事業	2	15,772				6,674	9,098
	31	大原幽学遺跡 史跡公園管理費	2	13,883	3,036				10,847
	32	社会体育施設改修事業	2	99,500				92,000	7,500

平成28年度 一般会計予算 主要事業一覧表

委員会	No.	事業名 (新)…新規事業 (拡)…拡大事業	総合戦略 ※	事業費 (千円)	財 源 内 訳				
					国庫 支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
建設 経済	33	商業活性化推進事業	3	24,050				5,000	19,050
	34	旭市特産品開発事業	1	5,497				5,497	
	35	観光資源創出 プロモーション事業	1	6,860		1,008		5,852	
	36	観光イベント事業	1	23,180				12,850	10,330
	37	水田農業構造改革推進事業	1	77,171		8,515			68,656
	38	園芸生産強化支援事業	1	135,313		114,720			20,593
	39	農業基盤整備事業	1	66,641			59,900		6,741
	40	農業水利施設改修事業	1	25,150			11,300		13,850
	41	道路新設改良事業	3	170,000					170,000
	42	冠水対策排水整備事業	3	32,616			25,300		7,316
	43	蛇園南地区流末排水 整備事業	3	322,877			306,400		16,477
	44	旭中央病院アクセス道 整備事業	3	299,296	33,000		252,900		13,396
	45	飯岡海上連絡道 三川蛇園線整備事業	3	82,056	23,100		55,700		3,256
	46	南堀之内バイパス整備事業	3	16,151			11,700		4,451
	47	震災復興・津波避難道路 整備事業	4	759,771	60,500			444,535	254,736
	48	橋梁長寿命化修繕事業	3	49,140	17,050				32,090
	49	公園維持管理費	3	86,231				42	86,189
	50	(新) 住宅リフォーム補助事業	3	5,000	2,500				2,500

※旭市総合戦略基本目標

1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり
2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり
3. 人の定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり
4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

平成28年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	10,848,000千円
平成27年度当初予算額	10,402,000千円
比 較	446,000千円（4.3%増）

平成28年度予算は、被保険者が減少する中で、医療の高度化等により一人当たり医療費が増加し、国民健康保険税で財源確保が困難な状況なので、不足する財源については一般会計からの繰り入れを行い編成した。

歳出総額のうち後期高齢者支援分及び介護分を除く医療本体分は、8,983,086千円で、対前年度581,315千円、6.9%の増を見込んだ。特定健康診査事業費には、第2期特定健康診査等実施計画に基づき、89,688千円を計上した。

2. 歳 入

（1）国民健康保険税は、2,403,181千円で、対前年度△147,056千円、5.8%の減を見込んだ。

（2）国庫支出金は、2,334,672千円で、対前年度63,656千円、2.8%の増を見込んだ。

主なものは、療養給付費等負担金に1,852,517千円、高額医療費共同事業負担金に73,258千円、特定健康診査事業費等負担金に16,511千円、普通調整交付金に380,811千円、特別調整交付金に11,575千円を計上した。

（3）療養給付費等交付金は、220,897千円で、対前年度85,571千円、63.2%の増を見込んだ。

（4）前期高齢者交付金は、1,466,600千円で、対前年度131,403千円、9.8%の増を見込んだ。

（5）県支出金は、648,445千円で、対前年度17,428千円、2.8%の増を見込んだ。

内訳は、高額医療費共同事業負担金に73,258千円、特定健康診査事業費等負担金に16,511千円、普通調整交付金に367,980千円、特別調整交付金に190,696千円を計上した。

（6）共同事業交付金は、2,547,739千円で、対前年度△14,301千円、0.6%の減を見込んだ。

内訳は、高額医療費共同事業交付金に246,149千円、保険財政共同安定化事業交付金に2,301,590千円を計上した。

（7）繰入金は、1,165,700千円で、対前年度305,482千円、35.5%の増を見込んだ。

主なものは、一般会計から、その他繰入金として250,000千円、保険基盤安定繰入金に511,067千円、出産育児一時金等繰入金に36,400千円を計上し、財政調整基金繰入金には307,000千円を計上した。

（8）その他の収入で主なものは、諸収入等に60,161千円を計上した。

3. 歳 出

（1）総務費は、56,675千円で、対前年度7,468千円、15.2%の増を見込んだ。

（2）保険給付費は、6,056,857千円で、対前年度555,637千円、10.1%の増を見込んだ。

（3）後期高齢者支援金は、1,280,979千円で、対前年度△95,077千円、6.9%の減を見込んだ。

（4）前期高齢者納付金は、639千円で、対前年度△65千円、9.2%の減を見込んだ。

（5）老人保健拠出金は、42千円で、対前年度△11千円、20.8%の減を見込んだ。

（6）介護納付金は、583,935千円で、対前年度△40,238千円、6.4%の減を見込んだ。

（7）共同事業拠出金は、2,690,526千円で、対前年度20,375千円、0.8%の増を見込んだ。

（8）保健事業費は、129,042千円で、対前年度1,024千円、0.8%の増を見込んだ。

（9）その他の支出で主なものは、諸支出金に18,803千円、予備費に30,000千円を計上した。

平成28年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(事業勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 国 民 健 康 保 険 税	2,403,181	22.2 %	2,550,237	24.5 %	△ 147,056	△ 5.8 %
2 一 部 負 担 金	2	0.0 %	2	0.0 %	0	0.0 %
3 使用料及び手数料	100	0.0 %	100	0.0 %	0	0.0 %
4 国 庫 支 出 金	2,334,672	21.5 %	2,271,016	21.8 %	63,656	2.8 %
5 療養給付費等交付金	220,897	2.0 %	135,326	1.3 %	85,571	63.2 %
6 前期高齢者交付金	1,466,600	13.5 %	1,335,197	12.9 %	131,403	9.8 %
7 県 支 出 金	648,445	6.0 %	631,017	6.1 %	17,428	2.8 %
8 共 同 事 業 交 付 金	2,547,739	23.5 %	2,562,040	24.6 %	△ 14,301	△ 0.6 %
9 財 産 収 入	501	0.0 %	101	0.0 %	400	396.0 %
10 繰 入 金	1,165,700	10.7 %	860,218	8.3 %	305,482	35.5 %
11 繰 越 金	2	0.0 %	2	0.0 %	0	0.0 %
12 諸 収 入	60,161	0.6 %	56,744	0.5 %	3,417	6.0 %
合 計	10,848,000	100.0 %	10,402,000	100.0 %	446,000	4.3 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	56,675	0.5 %	49,207	0.5 %	7,468	15.2 %
2 保 険 給 付 費	6,056,857	55.8 %	5,501,220	52.9 %	555,637	10.1 %
3 後期高齢者支援金	1,280,979	11.8 %	1,376,056	13.2 %	△ 95,077	△ 6.9 %
4 前期高齢者納付金	639	0.0 %	704	0.0 %	△ 65	△ 9.2 %
5 老人保健拠出金	42	0.0 %	53	0.0 %	△ 11	△ 20.8 %
6 介護納付金	583,935	5.4 %	624,173	6.0 %	△ 40,238	△ 6.4 %
7 共 同 事 業 拠 出 金	2,690,526	24.8 %	2,670,151	25.7 %	20,375	0.8 %
8 保 健 事 業 費	129,042	1.2 %	128,018	1.2 %	1,024	0.8 %
9 基 金 積 立 金	501	0.0 %	101	0.0 %	400	396.0 %
10 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
11 諸 支 出 金	18,803	0.2 %	22,316	0.2 %	△ 3,513	△ 15.7 %
12 予 備 費	30,000	0.3 %	30,000	0.3 %	0	0.0 %
合 計	10,848,000	100.0 %	10,402,000	100.0 %	446,000	4.3 %

平成28年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	92,000千円
平成27年度当初予算額	87,000千円
比 較	5,000千円（5.7%増）

滝郷診療所は、地域医療体制の充実を図るため、疾病の予防と診療の一体的な運営をし、特別会計の独立性を維持し編成した。

2. 歳 入

- （1） 診療収入は、75,592千円で、対前年度3,237千円、4.5%の増を見込んだ。
内訳は、外来収入に71,002千円、その他の診療収入に4,590千円を計上した。
- （2） 使用料及び手数料に36千円、国庫支出金と県支出金にそれぞれ1千円、財産収入に101千円を計上した。
- （3） 繰入金は、14,800千円で、対前年度1,817千円、14%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計から普通交付税算入分として7,100千円、事業勘定繰入金として300千円、財政調整基金繰入金には、7,400千円を計上した。
- （4） 繰越金は、27年度決算見込から900千円を計上した。
- （5） 諸収入は、569千円で、対前年度73千円、14.7%の増を見込んだ。

3. 歳 出

- （1） 総務費は、人件費及び一般事務費として50,424千円、対前年度2,001千円、4.1%の増を見込んだ。
- （2） 医業費は、38,942千円で、対前年度2,498千円、6.9%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費に761千円、医療用消耗器材費に609千円、医薬品衛生材料費に37,572千円を計上した。
- （3） その他の支出は、施設整備費に532千円、基金積立金に100千円、公債費及び諸支出金にそれぞれ1千円、予備費に2,000千円を計上した。

平成28年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 診 療 収 入	75,592	82.2 %	72,355	83.2 %	3,237	4.5 %
2 使用料及び手数料	36	0.0 %	33	0.0 %	3	9.1 %
3 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 県 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 財 産 収 入	101	0.1 %	31	0.0 %	70	225.8 %
6 繰 入 金	14,800	16.1 %	12,983	14.9 %	1,817	14.0 %
7 繰 越 金	900	1.0 %	1,100	1.3 %	△ 200	△ 18.2 %
8 諸 収 入	569	0.6 %	496	0.6 %	73	14.7 %
合 計	92,000	100.0 %	87,000	100.0 %	5,000	5.7 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	50,424	54.8 %	48,423	55.7 %	2,001	4.1 %
2 医 業 費	38,942	42.3 %	36,444	41.9 %	2,498	6.9 %
3 施 設 整 備 費	532	0.6 %	101	0.1 %	431	426.7 %
4 基 金 積 立 金	100	0.1 %	30	0.0 %	70	233.3 %
5 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 諸 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
7 予 備 費	2,000	2.2 %	2,000	2.3 %	0	0.0 %
合 計	92,000	100.0 %	87,000	100.0 %	5,000	5.7 %

平成28年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	563,000千円
平成27年度当初予算額	513,000千円
比 較	50,000千円（9.7%増）

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の96.2%を占めている。

平成28年度の予算は、千葉県後期高齢者医療広域連合議会において、保険料率が見直されることから、改定分を考慮して編成した。

平均被保険者数については、本年度中の増加を195人見込み、9,451人を予定した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、381,413千円で、対前年度36,229千円、10.5%の増を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に267,077千円、現年度分普通徴収保険料に113,088千円、滞納繰越分普通徴収保険料に1,248千円を計上した。保険料率は、均等割額が40,400円、所得割率が7.93%で、保険料の賦課限度額は57万円である。

- (2) 繰入金は、173,408千円で、対前年度12,964千円、8.1%の増を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金に13,335千円、保険基盤安定繰入金に160,073千円を計上した。

- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に3,179千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、14,653千円で、対前年度171千円、1.2%の減を見込んだ。

内訳は、総務管理費として12,111千円、徴収費として2,542千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、541,486千円で、対前年度49,314千円、10.0%の増を見込んだ。

内訳は、保険基盤安定拠出金に160,073千円、保険料納付金に381,413千円を計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に1,861千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成28年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	381,413	67.7 %	345,184	67.3 %	36,229	10.5 %
2 繰 入 金	173,408	30.8 %	160,444	31.3 %	12,964	8.1 %
3 繰 越 金	5,000	0.9 %	5,000	1.0 %	0	0.0 %
4 諸 収 入	3,179	0.6 %	2,372	0.4 %	807	34.0 %
合 計	563,000	100.0 %	513,000	100.0 %	50,000	9.7 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	14,653	2.6 %	14,824	2.9 %	△ 171	△ 1.2 %
2 広 域 連 合 納 付 金	541,486	96.2 %	492,172	95.9 %	49,314	10.0 %
3 諸 支 出 金	1,861	0.3 %	1,004	0.2 %	857	85.4 %
4 予 備 費	5,000	0.9 %	5,000	1.0 %	0	0.0 %
合 計	563,000	100.0 %	513,000	100.0 %	50,000	9.7 %

平成28年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	4,734,000千円
平成27年度当初予算額	4,612,000千円
比 較	122,000千円（2.6%増）

保険給付費については、公費負担 50%、保険料負担 50%で賄うこととなっており、公費負担 50%の内訳は、国 25%（施設等 20%）、県 12.5%（施設等 17.5%）、市 12.5%で、保険料負担 50%の内訳は、第1号被保険者保険料 22%、第2号被保険者保険料（支払基金交付金）28%である。

歳出の 95.2%を占める保険給付費については、対前年度 0.6%の増を見込んだ。地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業の実施により、予防給付のうち訪問介護・通所介護が地域支援事業へ移行され 149.5%の増を見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額 54,000 円、賦課人数 19,128 人、条例で定める所得段階に応じた 11 段階により設定し、962,733 千円、対前年度 5,160 千円、0.5%の増で計上した。
- (2) 国庫支出金は、1,123,013 千円で、対前年度 38,110 千円、3.5%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に 796,347 千円、調整交付金に 284,388 千円、地域支援事業交付金に 42,278 千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,288,878 千円で、対前年度 31,668 千円、2.5%の増で計上した。
内訳は、介護給付費交付金に 1,261,944 千円、地域支援事業支援交付金に 26,934 千円を計上した。
- (4) 県支出金は、689,549 千円で、対前年度 19,388 千円、2.9%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に 668,410 千円、地域支援事業交付金に 21,139 千円を計上した。
- (5) 繰入金は、664,992 千円で、対前年度 27,436 千円、4.3%の増で計上した。
内訳は、一般会計から、介護給付費に 563,369 千円、地域支援事業に 23,735 千円、介護保険事務費に 66,067 千円、低所得者保険料軽減繰入金に 9,399 千円を計上し、介護保険準備基金から、繰入金 2,422 千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に 1 千円、繰越金に 1 千円、諸収入に 4,833 千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、66,067 千円、対前年度 9,134 千円、16.0%の増で計上した。
- (2) 保険給付費は、4,506,942 千円で、対前年度 25,094 千円、0.6%の増で計上した。
内訳は、介護サービス等諸費に 4,185,855 千円、介護予防サービス等諸費に 25,934 千円、その他諸費に 3,713 千円、高額介護サービス等費に 77,408 千円、高額医療合算介護サービス等費に 9,281 千円、特定入所者介護サービス等費に 204,751 千円を計上した。
- (3) 地域支援事業費は、150,365 千円、対前年度 90,089 千円、149.5%の増で計上した。
内訳は、介護予防・生活支援サービス事業費に 96,764 千円、一般介護予防事業費に 416 千円、包括的支援事業費に 26,104 千円、任意事業費に 27,020 千円、その他諸費に 61 千円を計上した。
- (4) その他の支出は、財政安定化基金拠出金に 1 千円、基金積立金に 1 千円、諸支出金に 624 千円、予備費に 10,000 千円を計上した。

平成28年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	962,733	20.3 %	957,573	20.8 %	5,160	0.5 %
2 国 庫 支 出 金	1,123,013	23.7 %	1,084,903	23.5 %	38,110	3.5 %
3 支 払 基 金 交 付 金	1,288,878	27.2 %	1,257,210	27.3 %	31,668	2.5 %
4 県 支 出 金	689,549	14.6 %	670,161	14.5 %	19,388	2.9 %
5 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 繰 入 金	664,992	14.1 %	637,556	13.8 %	27,436	4.3 %
7 繰 越 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
8 諸 収 入	4,833	0.1 %	4,595	0.1 %	238	5.2 %
合 計	4,734,000	100.0 %	4,612,000	100.0 %	122,000	2.6 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	66,067	1.4 %	56,933	1.2 %	9,134	16.0 %
2 保 険 給 付 費	4,506,942	95.2 %	4,481,848	97.2 %	25,094	0.6 %
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %	2,500	0.1 %	△ 2,499	皆減
5 地 域 支 援 事 業 費	150,365	3.2 %	60,276	1.3 %	90,089	149.5 %
6 諸 支 出 金	624	0.0 %	442	0.0 %	182	41.2 %
7 予 備 費	10,000	0.2 %	10,000	0.2 %	0	0.0 %
合 計	4,734,000	100.0 %	4,612,000	100.0 %	122,000	2.6 %

平成28年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	568,000千円
平成27年度当初予算額	610,000千円
比 較	△ 42,000千円 (6.9%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成28年3月末には、新たに3.8haの供用開始予定区域を加え、事業認可区域202haの整備が完了する。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、21,150千円で、対前年度△12,632千円、37.4%の減で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、93,635千円で、対前年度△10,597千円、10.2%の減で計上した。
- (3) 国庫支出金は、1千円で、対前年度△15,499千円、99.9%の減で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、369,309千円で、対前年度15,728千円、4.4%の増で計上した。
- (5) 繰越金は、60,000千円で、対前年度10,000千円、20.0%の増で計上した。
- (6) 市債は、23,900千円で、対前年度△29,000千円、54.8%の減で計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、66,593千円で、対前年度8,118千円、13.9%の増で計上した。
- (2) 事業費は、199,798千円で、対前年度△60,323千円、23.2%の減で計上した。

【主な事業】

①維持管理費

・ 運転業務委託	86,087千円
・ 汚泥等運搬処理業務委託	15,309千円
・ 光熱水費	18,488千円
・ 修繕料	21,826千円

②下水道建設事業費

・ 公共汚水ます設置工事	6,480千円
・ 管路維持管理工事	1,080千円

- (3) その他の支出は、公債費に298,609千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成28年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	21,150	3.7 %	33,782	5.5 %	△ 12,632	△ 37.4 %
2 使用料及び手数料	93,635	16.5 %	104,232	17.1 %	△ 10,597	△ 10.2 %
3 国庫支出金	1	0.0 %	15,500	2.5 %	△ 15,499	△ 99.9 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	369,309	65.0 %	353,581	58.0 %	15,728	4.4 %
6 繰越金	60,000	10.6 %	50,000	8.2 %	10,000	20.0 %
7 諸収入	4	0.0 %	4	0.0 %	0	0.0 %
8 市債	23,900	4.2 %	52,900	8.7 %	△ 29,000	△ 54.8 %
合 計	568,000	100.0 %	610,000	100.0 %	△ 42,000	△ 6.9 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	66,593	11.7 %	58,475	9.6 %	8,118	13.9 %
2 事業費	199,798	35.2 %	260,121	42.6 %	△ 60,323	△ 23.2 %
3 公債費	298,609	52.6 %	288,404	47.3 %	10,205	3.5 %
4 予備費	3,000	0.5 %	3,000	0.5 %	0	0.0 %
合 計	568,000	100.0 %	610,000	100.0 %	△ 42,000	△ 6.9 %

平成28年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	129,000千円
平成27年度当初予算額	52,300千円
比 較	76,700千円(146.7%増)

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路など公共水域を浄化するため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、年度末の使用戸数296戸を予定した。また、平成28・29年度において県道旭笹川線下の管路施設改修工事（計画延長L=780m）を実施する。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、年度末の使用戸数134戸を予定した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、840千円で、前年度と同額で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、17,434千円で、対前年度215千円、1.2%の増で計上した。
- (3) 県支出金は、41,040千円で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、39,524千円で、対前年度6,286千円、18.9%の増で計上した。
- (5) 地方債は、30,000千円で計上した。
- (6) その他の収入は、繰越金に159千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,693千円で、対前年度△545千円、5.3%の減で計上した。
- (2) 事業費は、98,853千円で、対前年度77,245千円、357.5%の増で計上した。

【主な事業】

- ・江ヶ崎地区排水施設維持管理費 17,035千円
- ・琴田地区排水施設維持管理費 6,604千円
- ・資源循環事業 354千円
- ・農業集落排水建設事業 74,860千円

- (3) その他の支出は、公債費に19,114千円、繰出金に840千円、予備費に500千円を計上した。

平成28年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	840	0.7 %	840	1.6 %	0	0.0 %
2 使用料及び手数料	17,434	13.5 %	17,219	32.9 %	215	1.2 %
3 県 支 出 金	41,040	31.8 %	0	0.0 %	41,040	皆増
4 繰 入 金	39,524	30.6 %	33,238	63.6 %	6,286	18.9 %
5 繰 越 金	159	0.1 %	1,000	1.9 %	△ 841	△ 84.1 %
6 諸 収 入	3	0.0 %	3	0.0 %	0	0.0 %
7 市 債	30,000	23.3 %	0	0.0 %	30,000	皆増
合 計	129,000	100.0 %	52,300	100.0 %	76,700	146.7 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	9,693	7.5 %	10,238	19.6 %	△ 545	△ 5.3 %
2 事 業 費	98,853	76.6 %	21,608	41.3 %	77,245	357.5 %
3 公 債 費	19,114	14.8 %	19,114	36.5 %	0	0.0 %
4 繰 出 金	840	0.7 %	840	1.6 %	0	0.0 %
5 予 備 費	500	0.4 %	500	1.0 %	0	0.0 %
合 計	129,000	100.0 %	52,300	100.0 %	76,700	146.7 %

平成28年度 旭市病院事業債管理特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成28年度当初予算額	2,754,000千円
平成27年度当初予算額	0千円
比 較	2,754,000千円（皆増）

病院事業債管理特別会計は、総合病院国保旭中央病院の地方独立行政法人化に伴い、病院事業債の円滑な管理とその経理の適正を図るため設置した。

この会計においては、医療機器の購入や施設整備等にかかる病院事業債と、病院からの貸付金元利収入を歳入とし、病院への長期貸付金と病院事業債の元利償還金を歳出とする。

2. 歳 入

- (1) 諸収入は、貸付金元利収入として2,254,000千円を計上した。
- (2) 市債は、病院事業債として500,000千円を計上した。

【積算内訳】

①医療機器等整備

・CT装置	113,400千円
・注射薬払出装置	175,790千円
・ネットワーク機器	218,273千円
対象事業費 合計	507,463千円

3. 歳 出

- (1) 事業費は、貸付金として500,000千円を計上した。
- (2) 公債費は、2,254,000千円を計上した。

内訳は、借入金償還費として1,767,837千円、借入金利子支払費として486,163千円を計上した。

平成28年度 旭市病院事業債管理特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 諸 収 入	2,254,000	81.8 %	0	- %	2,254,000	皆増
2 市 債	500,000	18.2 %	0	- %	500,000	皆増
合 計	2,754,000	100.0 %	0	- %	2,754,000	皆増

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 事 業 費	500,000	18.2 %	0	- %	500,000	皆増
2 公 債 費	2,254,000	81.8 %	0	- %	2,254,000	皆増
合 計	2,754,000	100.0 %	0	- %	2,754,000	皆増

平成28年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度中の給水増加件数を180件見込み、年度末の給水件数を19,890件と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を5,794,964 m³（1日平均給水量15,877 m³）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 水道事業収益を1,557,726千円（対前年度比1.4%増）、水道事業費用を1,442,621千円（対前年度比0.8%減）と予定した。

収益的収支差引は、115,105千円（消費税抜きで85,538千円）の予定。

- (2) 水道料金収入（給水収益）は、年間有収水量を5,522,600 m³と想定し、1,481,081千円（対前年度比0.6%増）を予定した。

- (3) 他会計補助金は、企業職員の児童手当に要する経費として一般会計から1,072千円を予定した。

- (4) 受水費（原水及び浄水費）は、年間給水量を5,794,964 m³と想定し、851,810千円（対前年度比0.02%増）を予定した。

- (5) 構築物等有形固定資産の減価償却費を234,027千円、企業債に係る支払利息を15,000千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を606,131千円（対前年度比486.6%増）、資本的支出を762,971千円（対前年度比202.5%増）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額156,840千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

- (2) 企業債借入額は、251,300千円で、海上配水場増池工事分を予定した。

- (3) 災害に対する安全対策事業分として、一般会計からの出資金267,200千円を予定した。

- (4) 海上配水場増池工事に対する国庫補助金として、3,320千円を予定した。

- (5) 負担金は40,651千円で、消火栓設置に係る一般会計からの負担金4,299千円、負担要綱に基づく配水管布設工事申請者負担金14,364千円、排水整備事業に伴う水道管切廻し工事負担金21,988千円を予定した。

- (6) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、43,660千円を予定した。

- (7) 建設改良費のうち拡張工事費は578,303千円で、海上配水場増池工事に506,000千円、新設工事として三川地区配水管布設工事15,000千円、岩井地区配水管布設工事13,000千円、負担要綱に基づく配水管布設工事25,200千円、不断水仕切弁設置工事14,804千円、消火栓新規設置工事4,299千円を予定した。

- (8) 改良工事費は71,321千円で、蛇園南地区排水整備事業に伴う水道管切廻し工事34,000千円、岩井地区道路排水整備に伴う水道管切廻し工事9,320千円、干潟地区配水管布設替工事10,000千円、飯岡地区配水管布設替工事10,000千円、などを予定した。

- (9) 固定資産取得費は30,403千円で、旭配水場配水流量計更新7,020千円、同残塩計更新2,268千円、海上配水場揚水ポンプ更新3,456千円、飯岡配水場配水ポンプ更新10,260千円、干潟配水場高区配水流量計更新4,158千円などを予定した。

- (10) 企業債の償還金は、62,944千円を予定した。

平成28年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入				(消費税込み)
款 項 目	平成28年度	平成27年度	増 減 額	増 減 率
水 道 事 業 収 益	1,557,726	1,536,625	21,101	1.4 %
営 業 収 益	1,490,200	1,480,266	9,934	0.7 %
給 水 収 益	1,481,081	1,472,734	8,347	0.6 %
受 託 工 事 収 益	1	1	0	0.0 %
そ の 他 営 業 収 益	9,118	7,531	1,587	21.1 %
営 業 外 収 益	67,526	56,359	11,167	19.8 %
受取利息及び配当金	1	1	0	0.0 %
他 会 計 補 助 金	1,072	1,412	△ 340	△ 24.1 %
長期前受金戻入益	51,355	54,936	△ 3,581	△ 6.5 %
消費税及び地方消費税 還 付 金	15,088	0	15,088	皆 増
雑 収 益	10	10	0	0.0 %

(単位:千円)

収 益 的 支 出				(消費税込み)
款 項 目	平成28年度	平成27年度	増 減 額	増 減 率
水 道 事 業 費 用	1,442,621	1,454,594	△ 11,973	△ 0.8 %
営 業 費 用	1,406,431	1,393,481	12,950	0.9 %
原 水 及 び 浄 水 費	851,810	851,621	189	0.0 %
配 水 及 び 給 水 費	206,126	186,746	19,380	10.4 %
受 託 工 事 費	1	1	0	0.0 %
総 係 費	113,436	116,494	△ 3,058	△ 2.6 %
減 価 償 却 費	234,027	234,793	△ 766	△ 0.3 %
資 産 減 耗 費	1,031	3,826	△ 2,795	△ 73.1 %
営 業 外 費 用	15,000	39,922	△ 24,922	△ 62.4 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	15,000	16,705	△ 1,705	△ 10.2 %
消費税及び地方消費税	0	23,217	△ 23,217	皆 減
特 別 損 失	1,190	1,191	△ 1	△ 0.1 %
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0 %

収 益 的 収 支 差 引	115,105	82,031	33,074	40.3 %
---------------	---------	--------	--------	--------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資 本 的 収 入				(消費税込み)
款 項 目	平成28年度	平成27年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 収 入	606,131	103,331	502,800	486.6 %
企 業 債	251,300	30,600	220,700	721.2 %
出 資 金	267,200	16,600	250,600	1,509.6 %
補 助 金	3,320	130	3,190	2,453.8 %
負 担 金	40,651	24,343	16,308	67.0 %
給 水 申 込 納 付 金	43,660	31,658	12,002	37.9 %

(単位:千円)

資 本 的 支 出				(消費税込み)
款 項 目	平成28年度	平成27年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 支 出	762,971	252,196	510,775	202.5 %
建 設 改 良 費	680,027	173,703	506,324	291.5 %
拡 張 工 事 費	578,303	66,388	511,915	771.1 %
改 良 工 事 費	71,321	88,597	△ 17,276	△ 19.5 %
固 定 資 産 取 得 費	30,403	18,718	11,685	62.4 %
企 業 債 償 還 金	62,944	58,493	4,451	7.6 %
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0 %

資 本 的 収 支 差 引	△ 156,840	△ 148,865	△ 7,975	5.4 %
---------------	-----------	-----------	---------	-------